生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	日本人における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する重症化因子の探索-多施設共同後ろ向き観察研究-		
1.研究の目的と方法	新型コロナワクチン感染症（COVID-19）の重症化に関連するリスク因子として、年齢や肥満、糖尿病などの合併疾患、臨床検査値等が報告されていますが、日本人におけるデータが少ないことが現状です。本研究では COVID-19 の日本人の患者における重症化因子を探索的に検討します。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2026 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	2020 年 1 月 1 日以降に COVID-19 と診断され、入院治療し、2021 年 3 月 31 日までに医療機関での COVID-19 の入院治療が完了し，退院，転院又は死亡退院した日本人患者の方を対象とします。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	年齢、性別、身長、体重、基礎疾患、喫煙歴、妊娠の有無、常用薬、診断方法、発症日、入院日、退院日、身体所見、血液型、血液検査結果、重症度、合併症、治療内容、転帰、後遺症	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　感染制御科
		氏名	堀野哲也
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する機関とその責任者	東北大学大学院医学系研究科感染分子病態解析学分野 教授　青柳　哲史	
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：Electronic Data Capture（EDC）		

	情報の利用または提供予定開始日：2021 年 10 月～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　感染制御科 研究責任者：准教授　堀野　哲也（ほりの　てつや） 窓口担当者：准教授　堀野　哲也（ほりの　てつや） 電話番号：03-3433-1111（内線 3721） 対応時間：平日 9：00～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。